

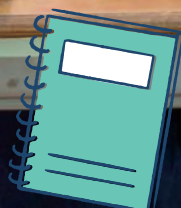
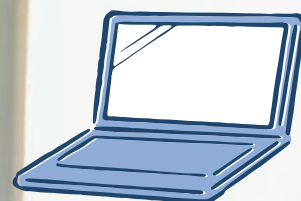
広報たまな

人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち 玉名
people + nature + kindness + smile

2025
No.346
3月号

特集

教育 × ICT GIGA スクール構想





写真：玉名中学校の英語、数学、国語の授業の様子

1

教師用デジタル教科書の導入

教師用デジタル教科書は4年ごとの教科書改訂のタイミングに合わせ、小学校では令和6年4月から導入しています。中学校では今年4月に導入予定です。

デジタル教科書の活用には電子黒板は必須アイテムです。写真や動画を活用し、子どもにとってより分かりやすい授業が実現できます。

玉名町小学校4年生の理科の授業▶



玉名町小学校
こもりだめぐみ
小森田 恵 主幹教諭

紙の教科書ではできないことができる！

学習内容の動画を視聴したりポイントを拡大して児童に見せたりできるなど、紙の教科書ではできないことが電子黒板ではできるので、児童の学習の理解が深まっています。画面が明るくはっきりと見え、インターネットへの接続もスムーズなため、とても使いやすいです。



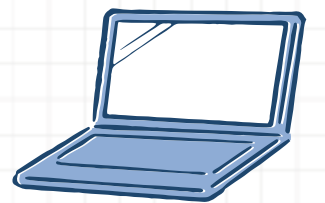
特集



教育×ICT GIGA スクール構想

5

つの取り組み で教育現場の情報化を推進



今月号では本市の教育現場ではどのようにICTを活用しているのか、現在の市独自の取り組みについてご紹介します。

問い合わせ▶ 教育総務課 (☎ 75・1133)



用語の解説

ICT

「Information and Communication Technology」を略した言葉。ネットワークやコンピュータを用いてコミュニケーションを取ることが可能になる技術。

GIGA スクール構想

GIGAは「Global and Innovation Gateway for All」を略した言葉。小・中学生に「1人1台端末」と「高速ネットワーク」を整備し教育現場で活用する取り組み。

文部科学省の「GIGAスクール構想」の下、本市では令和3年度から1人1台タブレット端末を配備し、積極的に活用しています。今後も、子どもたちの情報活用能力の育成、ICTを効果的に活用した授業改善、校務の情報化に取り組んでいきます。

ICT教育における本市の取り組み

取り組み 4 ペッパーくんの活用

本市は、令和5年度にソフトバンク株式会社と教育事業に関する連携協定を締結。9月と11月に市内の小中学校10校に人型ロボットペッパー（以下ペッパーくん）を貸し出し、子どもたちがプログラミング学習、あいさつ運動、ラジオ体操などでペッパーくんを体験しました。令和6年度からはペッパーくん2体を導入し、プログラミング教育をより楽しく、効果的に学び「プログラミング的思考」を育成するために、全小・中学校に年間2回ずつ配置し、計画的に活用しています。



▲大浜小学校6年生のペッパーくんを活用したプログラミング

ペッパーくん▶

取り組み 5 タブレット端末の持ち帰り学習の推進

県内45市町村の90%以上がタブレット端末の持ち帰り学習を行っています。そのうち20市町村が毎日、11市町村が週3日以上持ち帰っています。本市では、令和5年2月に「玉名市学校教育情報化推進計画」を策定し、タブレット端末の持ち帰り学習を推進しています。Wi-Fi環境がない家庭に

は、SIMカード付きモバイルルーターを貸与しています。持ち帰りに当たっては、各学校で「市から貸与されたタブレット端末であること」「学習以外には使わないこと」を子どもたちに伝え、情報モラル教育も実施しています。

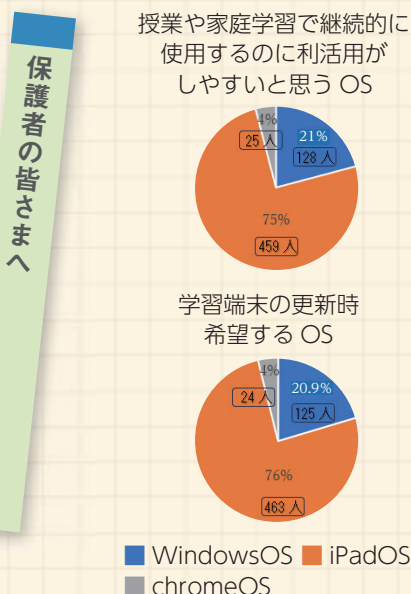
家庭学習でも楽しく使っています

タブレット端末を持ち帰って授業の予習や復習をすることで、授業での学びが深まります。家で分からないときにはコメントで先生に質問できるので安心です。タイピング練習やNHKの動画視聴など、学びたいことを自分のペースで学習することができるので楽しいです。



鍋小学校5年生
よしむらあいと
吉村愛翔さん

保護者の皆さまへ
家庭でタブレット端末を活用するためには、家庭にWi-Fi環境が整っている必要があります。Wi-Fi環境が整っていない家庭は、子どもたちの学びの一層の充実のために、Wi-Fi環境の整備についてご検討いただきますようお願いいたします。



玉名管内タブレット統一に向けて
玉名荒尾地域（2市4町）では、令和8年度から学習用タブレット端末を統一していく方針です。管内の先生に向けてアンケートを実施した結果、iPadOSを導入することとなりました。授業支援ソフト、学習支援ソフト、校務支援ソフトなども、先生や子どもたちが安心して使えるよう統一する予定です。



▲端末統一会議

取り組み 2 可動式電子黒板の導入

国の交付金を活用し、令和6年8月に玉名町小学校と玉陵小学校、今年2月に岱明中学校に可動式電子黒板を配置しました。可動式電子黒板は、画面が明るく、色も鮮明で、どの席からも見えやすいもの。拡大・縮小、書き込み、保存などの操作も簡単な上、手書きやタッチペンの反応も速く、音質も良いです。さらに、安全に移動できるなど利点がたくさんあります。



▲玉陵小学校6年生の道徳の授業

可動式電子黒板の良いところ

立体物を映せる

書画カメラが付いているので資料などをその場で大画面に映すことができます。

分かりやすい授業が実現

図や絵、写真、動画などを用いて教材の視覚化ができる上に学びの共有化・焦点化ができます。

教材が保存できる

一度作成した教材を保存できるため、復習や予習などに繰り返し使え、負担軽減につながります。

個別支援がより充実する

児童・生徒がタブレットで入力した回答がすぐに電子黒板で確認できるため、教員は一人一人の学習状況をリアルタイムで把握できます。

学級全体の考え方が共有できる

児童・生徒がタブレットで入力した意見などをリアルタイムで映し出せます。お互いの考えを比較することで、考えを深め、高め合うこともできます。

玉陵小学校
はやしよしゆき
林仁之教諭

黒板と併用できて大活躍です

可動式電子黒板は、毎時間の授業で大活躍しています。デジタル教科書や動画教材などを1台で使えるので、とても便利です。黒板と同時に使用できる点もメリットだと感じています。

取り組み 3 AIドリルeライブラリの導入

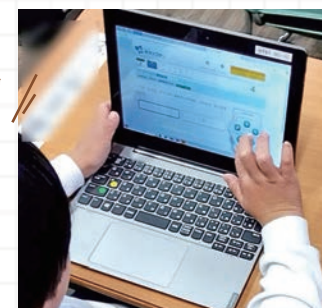
学習支援ソフトとして、中学校ではすでに導入していたAIドリル「eライブラリ」を今年度から小学校にも導入しました。学校では、授業での活用、宿題での活用、自主学習での活用など、子どもたちの学習内容の定着のために積極的に活用しています。

問題配信が簡単にできる

学年を問わずさまざまな問題に挑戦できる

丸付けや採点が自動でできる

子どもたちの学習状況が把握できる



▲築山小学校1年生のeライブラリを使った学習

天水中学校区 「玉水小学校」と「小天小学校」は 令和9年4月に統合します

玉水小学校と小天小学校の統合に向け、2校の地域・保護者・学校の代表、計15人で構成される「新しい学校づくり委員会」が令和6年8月6日に設置され、話し合いが進んでいます。現在の進捗状況についてお知らせします。

● 学校名についての協議

学校名は両小学校区の全世帯と全児童に昨年8月27日から9月20日の期間に公募を実施しました。最終応募数は校区住民分27件、児童分61件、合計88件で「夏目」「てんすい」「おれんじ」などの応募がありました。公募結果を基に「新しい学校づくり委員会」にて協議を行った結果、新しい学校の名前は「天水小学校」に決定しました。

各学校名に対する理由や思い、応募された学校名については市ホームページに掲載しています。



▲新しい学校の校名募集結果

● 今後の予定

新しい学校づくり委員会では、今後もさまざまな事項について検討、協議していきます。また、専門部会として設置する「PTA・通学部会」と「跡地利用部会」にて、PTA組織や通学面、跡地関係などについて検討、協議していきます。

新しい学校づくり委員会の皆さんをはじめ、地域の方のご協力をいただきながら進めていきます。

● 校舎建設スケジュール

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
基本設計	実施設計	工事	工事	開校

● 天水中学校区新しい学校づくり委員会経緯

期 日	内 容
令和6年	8月6日 第1回天水中学校区新しい学校づくり委員会
	10月1日 第2回天水中学校区新しい学校づくり委員会
	11月5日 第3回天水中学校区新しい学校づくり委員会
令和7年	1月15日 第4回天水中学校区新しい学校づくり委員会

統合の日	令和9年4月1日
学校の位置	玉名市天水町小天 7032 (現在の天水中学校の敷地内)
学校名	てんすい 天水小学校

▲学校づくり委員会での決定、12月定例議会の議決を経て上記事項が決まりました。

● 校歌についての協議

天水町出身で地元熊本県を中心に地域交流の演奏活動を行っている、メゾソプラノ声楽家の堀薫さん(ほり かおる)さんにお願いすることになりました。

● 校章についての協議

小学校の校章は、中学校の校章に込められた思いを引き継ぎ、中学校の校章の「中」の文字を「小」にすることで決まりました。



天水中学校校章



天水小学校校章イメージ図

天水中学校の校章は、昭和24年に小田村玉水村組合立天水中学校として発足するにあたり制定されました。周りをペン先で形どり、中央円の内部は小天地区を象徴するミカンを表し、その中に玉水地区の尾田川の流れを配し、両地区の生徒が共に仲良く、勉学に励むようお願いを込めて図案化されたものです。(古財幸八先生図案)

● 標準服についての協議

標準服は、保護者と学校で協議し、案を作成することになりました。



第2次 玉名市学校規模・ 配置適正化基本計画

学校再編の進捗状況についてお知らせします。

問い合わせ 教育総務課 (☎ 75・1133)

全国的な少子化が本市でも顕著に見られ、学校規模も縮小化してきたことから、本市では、教育機会の均等と教育水準の維持向上を図るため、平成24年に「玉名市学校規模・配置適正化基本計画(第1次計画)」を策定しました。そして、その「第1次計画」の期間満了に伴い、令和4年6月に次の10年の計画である「第2次計画」を策定しました。

本市では、この計画に基づき、まずは小学校の学校再編を進めています。第1次計画では、複式学級のある小学校が多かった玉陵中学校区を早急な対応を必要とする校区と位置づけ、平成30年4月に6つの小学校が統合し、玉陵小学校となりました。また、天水中学校区は「本計画期間内に対応を検討する校区」と位置づけ、令和2年4月に小天小学校と小天東小学校が統合して小天小学校になりました。



▲天水中学校区新しい学校づくり委員会の会議の様子

第2次計画では、天水中学校区と有明中学校区の大浜小学校と豊水小学校を「早急な対応を必要とする校区」と位置づけ、天水中学校区の玉水小学校と小天小学校は、令和9年4月の統合校開校を目指し、令和5年度に建物の配置や教室のレイアウトなど建築物などの概要を決める基本設計を、令和6年度に、より詳細な実施設計を行いました。

また、有明中学校区の大浜小学校と豊水小学校は令和7年4月に統合し、大豊小学校として開校します。



天水小学校 イメージ

学校再編の優先度

高



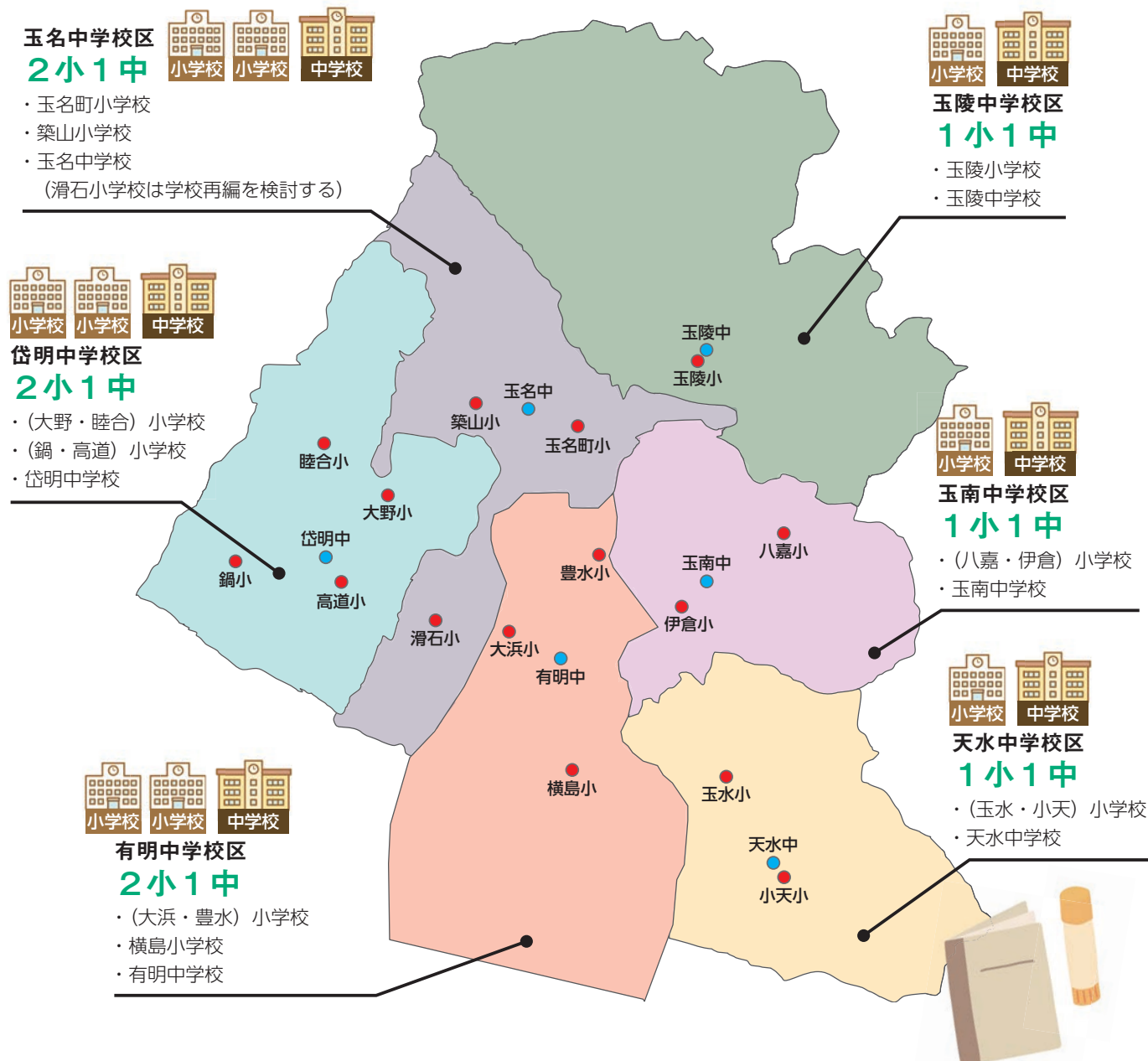
優先度



低

優先度の区分	中学校区名
早急な対応を必要とする校区	有明中学校区（大浜小学校・豊水小学校）（令和7年4月開校）
	天水中学校区（玉水小学校・小天小学校）（令和9年4月開校）
本計画期間内に 対応を検討する校区	岱明中学校区（鍋小学校・高道小学校）
	玉名中学校区（滑石小学校）
	玉南中学校区（八嘉小学校・伊倉小学校）
本計画期間内では 児童数の推移を見守る校区	岱明中学校区（大野小学校・睦合小学校）
	有明中学校区（横島小学校）
本計画期間内では 対応を必要としない校区	玉名中学校区（玉名町小学校・築山小学校）
	玉陵中学校区（玉陵小学校）

※岱明中学校区、玉南中学校、滑石小学校は、令和4年度から説明会を開催しています。



小学校の望まれる学校規模基準

1 学級の人数	1 学年の学級数	学校の学級数
20 ～ 30 人	2 学級以上	12 学級以上

統合後に「各学年2学級以上」が見込めない場合においても「学級20～30人」の確保は必要と考えます。

※1学級の学級編制を35人としています。

●学校の適正規模の考え方

「子どものための教育環境整備」の観点を第一により良い教育環境を等しく提供すること、より望ましい学習集団の中で教育活動が行われることを第一に考え「切磋琢磨できる教育環境」の実現を目指します。

適正化の基本的な考え方

●全市的な視野に立ち、適切な優先順位に基づく学校規模適正化の推進

●本市を6つのゾーン（9ヶ所）に分けた中学校区単位での推進を図ります。

●優先度の基準は小規模校（12学級未満）、特に「過小規模校（複式学級を有する学校）」など、学校運営上改善の必要度の高い学校から取り組みます。

●1小1中での校区形成（玉名中学校区を除く）は、地域の実態などに応じて段階的に行います。

●有明中学校区、岱明中学校区は、当面の間、2小1中での運営を目指します。

●地域の実態を踏まえた学校の適正配置の推進

●学校再編による「コミュニティの拡大」という考えを進めます。

●合併前の旧3町（岱明・横島・天水）は、学校を取り

●巻く社会的、歴史的な背景に留意し「地域アイデンティティ（郷土意識）」を尊重した推進を図ります。

●子どもたちの通学要件、地域性への配慮

●通学時間など、子どもたちの心身に与える影響や、地域の特性などには可能な限り配慮します。

●地域と学校の連携・協働の一層の推進

●「小中一貫した教育」を一層推進します。

●「地域の教育力」の活用、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の充実とともに地域学校協働活動を推進します。

再編計画

●計画期間

令和4年度から令和13年度までの10年間（おおむね5年を目途に、必要に応じて計画の見直しを行います）。

●計画方針

◆「第1次基本計画」の考え方は、基本的に踏襲します。

・まず小学校の規模適正化を進めます。

・小中一貫した教育を推進します。

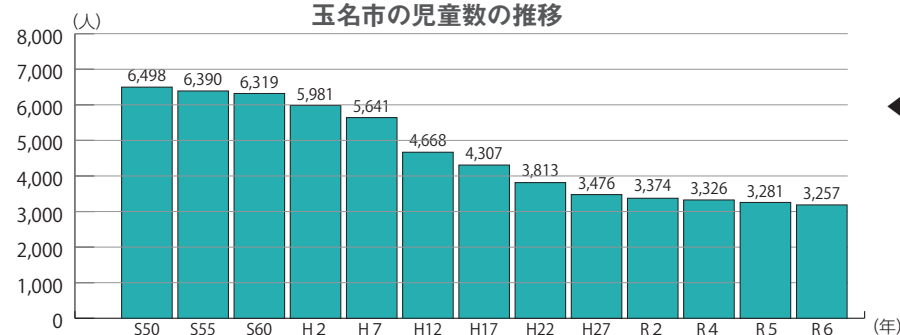
・玉名市を6つのゾーンに分けた中学校区で進めます。

・小規模校、特に複式学級を有する学校から順次検討します。

◆旧3町（岱明・横島・天水）の地域コミュニティに留意し学校再編を進めます。

◆施設環境の整備の視点も踏まえて学校再編を進めます。

玉名市の児童数の推移



◀昭和50年から令和6年までの玉名市の児童数の推移です。3,241人の減（49.9%の減）となっています。

（出典：学校基本調査）

優秀賞 有限会社 本田産業 (三ツ川)



電動自走車スクリーン▲▶

効率的重機設置による
環境社会経済活動貢献



土木工事の建設廃土を活用したリサイクル事業へ参画。受け入れたまま廃棄している建設発生土を、各方面で利用可能なリサイクル土として再利用しています。そのために、用途に応じた高い品質と効率的な生成ができる「電動自走式スクリーン」を導入しました。山砂、建設残土を一度に粒の大きさに分け、3方向に選別できて、効率化が図れます。

優秀賞 公益財団法人 熊本県環境整備事業団 (エコアくまもと) (南関町)

2030 年の SDGs 達成に向けた取り組み



● 取り組み内容

- ・ 二酸化炭素排出量の把握と管理…受入廃棄物 1ト当たりの二酸化炭素排出量の 2020 年度レベルの維持
(電気使用量 12.52kg - CO₂/t、重機燃料 1.71kg - CO₂/t)
- ・ 環境教育、施設見学におけるオンライン対応を含めた訪問者数の増加 (2020 年度：684 人→2030 年度：2 千人)
- ・ 労働災害 0 件の継続

ふくがい
覆蓋施設屋根太陽光パネル▶
地元小学校への
ホタル教育支援▲▶



優秀賞 社会福祉法人 天水福祉事業会 (天水町)



▲フードロス対策
(コンポスト)

堆肥作り▶

ちまのいすんて SDGs



● 取り組み内容

- ・ 電力やガソリンなどのエネルギー使用量の削減を行っています。
- ・ リユース、リサイクルを推進すると共にコンポストを活用し、廃材、フードロスおよび残菜の削減を行っています。
- ・ ダイバーシティ経営に向けた環境の整備を行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

岡企画経営課 (☎ 75・1213)

未来のためにできること



▲ 12 月 19 日の表彰式

玉名圏域定住自立圏 (玉名市・玉東町・南関町・和水町の 1 市 3 町で構成された協定に基づく圏域) において SDGs の達成に向けた事業者などの取り組みを広く周知し、さらなる SDGs の推進を図るため、玉名圏域内に所在する熊本県 SDGs 登録事業者を対象に、SDGs 達成に向けた取り組みを募集しました。
選考の結果「玉名圏域定住自立圏 SDGs 取り組み事業者 2024」の最優秀賞 1 件、優秀賞 4 件が決定しました。

最優秀賞 専修大学熊本玉名高校 (岱明町)

地域と取り組む SDGs



● 取り組み内容

- ・ 学校周辺の清掃活動を地域住民と共にしています。活動後はゴミマップをつくり、玉名市役所に報告しています。
- ・ 3 年生の使わなくなった体育館シューズを回収し、発展途上国の人々が靴を履けるよう支援しています。
- ・ 各教室や玉名市文化センターにペットボトルのキャップ回収箱を設置し、回収したペットボトルのキャップはワクチン代となっています。

▼クリーン作戦の様子 (上野口区の皆さんと)

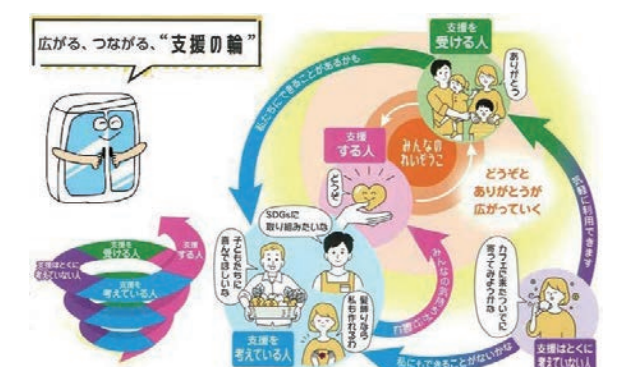


優秀賞 社会福祉法人 玉医会 (玉名)

フードパントリー
みんなのれいぞうこ



令和 3 年 12 月に「地域福祉交流館 FindingR」内に「フードパントリーみんなのれいぞうこ」を設置。SDGs の観点から、地域内の行政機関、企業、団体と協働し、経済的支援を必要とする子育て世帯にフードロス食品などを無償で配布する取り組みを始めました。現在 427 世帯の利用登録があり、平日午前 9 時から午後 6 時の間、無料で自由に食品などを持ち帰れる仕組みを構築しています。



トラブルの事例

事例1 仮想通貨・FX の投資詐欺



友人やSNSで知り合った人に「投資すれば2倍になる」「毎月配当がある」「人を紹介すれば手数料がもらえる」と言われ、消費者金融や学生ローンからお金を借りて支払ったが、配当も入らず、業者と連絡が取れない。借金だけが残った。

簡単にもうかる話はない!!

事例2 副業詐欺 1日10分で月50万円稼げる



「仕入れ販売代行のネット転売」「スタンプ送信で報酬GET!」など遠隔操作アプリで借金を指示され、高額なサポート料を支払った。結局もうからず、借金だけが残った。

事例3 脱毛エステの契約トラブル



「お試し施術」「月額千円」の広告を見て店舗に行ったところ「今日契約すれば割引になる」と高額なコースを勧められ契約したが、支払いができない。中途解約したが返金されない。

施術が合わない場合もあるので高額な契約はよく考えて!

こんなときは注意!

SNS 上のもうけ話・「必ずもうかる」「すぐ取り戻せる」

チェック・アンド・アドバイス
Check & Advice

- ☐ まずは業者名を検索!
- ☐ 仕組みが理解できない投資には手を出さない!
- ☐ 「契約しない」ときっぱり断る!

お金のからむうまい話は一度疑ってみる、契約前に調べたり相談するにや。



相談は
玉名市消費生活センターへ
まずはお電話ください!!

☎ 0968・75・1422
(平日 9:00 ▶ 16:00)

18歳(成人)になったとたん悪質商法にあう人が増えています



一人で悩まないで



～自殺予防のために、わたしたちにできること～ 問総合福祉課 (☎ 75・1121)

毎年3月は「自殺対策強化月間」です。一人一人が、悩みを抱える人の変化に気付き、見守り、地域みんなで支え合うことが自殺を防ぐ第一歩です。悩みがあるとき・困っているときは相談窓口をご利用ください。

＜玉名市の地域の主な自殺者の特徴 (R1～R5の合計)＞

自殺者の特性上位5区分	自殺者数(人)	割合	自殺死亡率* (人口10万あたり)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位: 男性 40～59歳有職同居	10	18.2%	33.9	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
2位: 女性 60歳以上無職同居	7	12.7%	15.8	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
3位: 男性 60歳以上無職独居	6	10.9%	129.3	失業(退職)+死別・離別→うつ状態→将来生活への悲観→自殺
4位: 男性 20～39歳有職同居	6	10.9%	30.0	職場の人間関係/仕事の悩み(ブラック企業)→パワハラ+過労→うつ状態→自殺
5位: 男性 60歳以上無職同居	5	9.1%	17.9	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺

*自殺死亡率の算出に用いた人口は、総務省「令和2年国勢調査」就業状態等基本集計を基にいのちを支える自殺対策推進センターにて推計したもの。
**「背景にある主な自殺の危機経路」は、ライフリンク「自殺実態白書2013」を参考に推定したもの。自殺者の特性別に見て代表的と考えられる経路の一例を示しており、記載の経路が唯一のものではない。

出典: いのちを支える自殺対策推進センター資料「地域自殺実態プロファイル2024」

LINE 相談

～こころの悩み相談@熊本連携中核都市圏～

相談無料、秘密厳守、予約不要です。
あなたのLINEの写真やIDも相談員には見えないシステムを導入しています(通信料に関しましては利用者の負担となりますのでご了承ください)。

受付時間: 毎週火・日曜日
午後6時～10時

相談方法: 二次元コードから
LINEの友だち追加をお願いします。

受付時間に、トーク画面下の「大人向け相談」または「児童生徒・学生向け相談」を押してお待ちください。順番に相談員から返信します。

友だち追加は
こちらから



こころの相談窓口

こころの健康相談電話

受付時間: 平日午前9時～午後4時
☎ 096・386・1166

熊本こころの電話

受付時間: 午前11時～午後6時30分(年中無休)
☎ 096・285・6688

熊本いのちの電話

受付時間: 年中無休、24時間
☎ 096・353・4343
ナビダイヤル: 0570・783・556
フリーダイヤルは、現在次の2つの方法で相談を受けています。
・毎日午後4時～9時
・毎月10日 午前8時～翌日午前8時
※3月10日(月) 午前8時～17日(月) 午前8時は連続して相談を受けています。
フリーダイヤル: 0120・783・556

悩み事の相談を ～臨床心理士の相談会～

日常生活に関わる心配事や不安な気持ちなどについて、臨床心理士(カウンセラー)が相談をお受けします。相談は無料。秘密は守られます。一人で悩まずご相談ください。

日時 3月5日(水)、19日(水)

①午後1時30分～2時30分 ②午後3時～4時

※①または②の時間帯でご予約ください。

場所 玉名市役所

申し込み 総合福祉課へ電話かメールでお申し込みください(予約者優先)。

問総合福祉課 (☎ 75・1121)

(☐ fukushi@city.tamana.lg.jp)



令和7年 玉名市

二十歳を祝う会

令和7年1月3日、玉名市民会館大ホールにおいて「玉名市二十歳を祝う会」を挙行し、出席者485人を全体でお祝いすることができました。

図コンニチ推進課（☎75・1312）



代表謝辞

これまで、私たちはたくさんの方々を支えられてきました。いつも見守ってくださった地域の方々、親身にご指導くださった先生方、さまざまなことをともに経験し、乗り越えてきた仲間のおかげで、ここまで来ることができました。ありがとうございます。また、楽しいことや辛いこと、たくさん思い出や感情を共有してきた家族にも感謝しています。

私たちは今、それぞれの人生を歩んでいます。私自身のごで申しますと、幼い頃からの、小学校教諭になつたという夢をもち続け、学んでいくところです。年齢を重ねるにつれ、こんな教諭になりたいと具体的に考えるようになりまし。大学で学んでいる現在、あと数年で夢が叶うところまでできており、希望に胸を膨らませています。

私は、半年ほど前に、先輩からいただいた「優れるな、異なれ」という言葉を大切に



玉名市二十歳を祝う会実行委員会 委員長 馬淵 佳蓮さん

ています。この言葉の意味は、『優れる』と『異なる』という二つのことを指しているのだと目を向け『個』を大切にすることです。それぞれの立場にいる私たちが、自分自身の個性を大切に、自信をもって努力し続けていきたいです。また、それぞれの個性を認め合い、よさを発揮し合いながら、ともに歩んでいけたらと思います。

実行委員の皆さん





日本学校農業クラブ全国1位

北稜高校造園科 表敬訪問

12月25日、北稜高校造園科2年の伊藤優弥さんが市長を表敬訪問。日本学校農業クラブ全国大会の農業鑑定競技会において造園分野での最優秀賞と、10分野全体の最高得点者に贈られる文部科学大臣賞を受賞したことを報告しました。伊藤さんは「将来は進学して造園の知識をさらに深めたいです」と語りました。



▲左から市長、伊藤さん、緒方先生、堀川校長

トマトふりかけ「たまフル」完成

北稜高校・たまなフラワーパーク 表敬訪問

12月24日、北稜高校の学校魅力化推進委員とたまなフラワーパーク（横島町）の柴尾さんが市長を表敬訪問。学校魅力化推進委員が柴尾さん協力のもと、玉名の特産品であるトマトを使ったふりかけ「たまフル」を作り、その完成を報告しました。「たまフル」は高校の文化祭や各地での販売会に出品。高評価を受けました。参加した生徒は「販売の際にお礼を言われてうれしかった」と話しました。



▲左から柴尾さん、竹内さん、石田さん、松尾さん、市長、平川さん、魚島さん、荒木さん、堀川校長

寄贈された絵画、市役所に展示

絵画2点を本市に寄贈

1月7日、玉名美術協会の上田龍子会長から絵画2点が本市に寄贈されました。上田会長は仕事の傍ら、30年以上にわたり絵を描き続けています。市長は「来庁された皆さんに絵画を見ていただきたいと思います」と話しました。日洋展奨励賞を受賞された『阿蘇のひまわり』は市長室に、『夕焼けの有明海』は市役所3階通路に展示しています。



▲⑥上田会長⑥絵画『阿蘇のひまわり』⑥市長

箱根駅伝で金栗四三さんをPR

第101回箱根駅伝でPRブースを出展

1月2日～3日、正月の風物詩でもある「第101回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）」が開催され、2日往路のゴール地点で金栗四三さんのPR活動を実施しました。芦ノ湖のゴール地点に「金栗ブース」を設置。金栗さんのパンフレットやノベルティを配布しました。また、本市が日本一の生産量を誇るミニトマト200人分を用意し、副市長がふるさと納税のPRも併せて多くの来場者を出迎えました。



全国大会でさらなる飛躍を！

空手道旭勢會 表敬訪問

12月18日、空手道旭勢會に所属する松永翔歩さん（玉陵小学校2年）と宮本七星さん（玉陵小学校3年）が市長を表敬訪問。松永さんは「ファイティングオープントーナメント全九州空手道選手権大会」で優勝、宮本さんは「Winters Cup 2023 全九州空手道選手権大会」で準優勝し、1月開催の全国大会へ出場することを報告しました。



▲左から市長、松永さん、宮本さん、小坂浩勢監督

文化財の保存や普及啓発活動が評価

令和6年度地域文化功労者

12月18日、大谷壽さんが市長を訪問し「令和6年度地域文化功労者」として文化庁から表彰されたことを報告しました。大谷さんは、旧横島町教育長を務めながら『横島町史』の編纂に携わり、横島町文化財保存顕彰会会長就任後は、旧横島町の歴史を内外に広く伝えるための活動に奔走。特に、旧玉名干拓施設の保存活動に精力的に取り組み、国指定を目指す上での指導的な役割を果たしました。



▲⑥大谷さん⑥市長

新鮮野菜販売所、今年もオープン

岱明コスモス会の無人販売所

12月12日、岱明町農業者クラブ「コスモス会」（前田和秀会長他20人）が出店する無人販売所が、JAたまな岱明供給センター・元JAたまな鍋支所前・岱明ふれあい健康センター駐車場前にオープンしました。

昭和62年から続くこの販売所では、6月30日まで毎朝会員らが地元で採れる旬の新鮮野菜（トマトやニンジン、白菜、ミカンなど）を持ち寄り、1袋100円均一で販売しています。地元産の新鮮な農産物をぜひ一度食べてみてください。



金属研究の発展に大きく貢献

令和6年度熊本県近代文化功労者

12月18日、五十嵐聖さんが市長を訪問。伯父の五十嵐勇さん（故人）が「令和6年度熊本県近代文化功労者」として顕彰されたことを報告しました。五十嵐勇さんは玉名郡月瀬村（現玉名市溝上）出身。軽くて強いアルミニウム合金の「超々ジュラルミン」を開発し、これは零式艦上戦闘機の主翼の骨組み部分に使われました。終戦後は各地の大学で教授をつとめ、後進の育成に尽力。金属研究の発展に大きく貢献し、その功績は多大なものであると評価されました。



▲市長と五十嵐聖ご夫妻

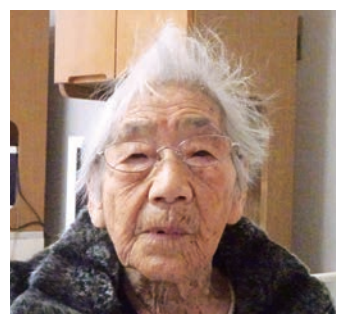


たまなのお話 TAMANA'S TOPICS

百歳の誕生日 を迎えられた皆さん



1月1日生まれ
玉名
たにぐち
谷口 ハツヨさん
● 長寿の秘訣は
「ご飯を食べて
体を動かすこと」



1月3日生まれ
天水町小天
かみやま
神山 ヤスエさん
● 長寿の秘訣は
「体を動かすこと」



1月6日生まれ
滑石
しもだ やえこ
下田 八重子さん
● 長寿の秘訣は
「感謝の気持ちを
忘れずに日々の
生活を送ること」



1月11日生まれ
岩崎
ほしこ
星子 ヨシコさん
● 長寿の秘訣は
「よく食べ、みんな
仲良くすること」



1月22日生まれ
中
さるわたり
猿渡 シゲさん
● 長寿の秘訣は
「興味を持って楽し
く、明るいほうに
考える」



1月26日生まれ
岩崎
なかしま あつ
中島 敦さん
● 長寿の秘訣は
「生活を正しく
すること」



1月28日生まれ
岱明町野口
さんのみや
三宮 ハツメさん
● 長寿の秘訣は
「よく食べて、
よく動く」

タスキをつないでゴール

第21回 天水町小学生駅伝大会(結果)

1月26日、第21回天水町小学生駅伝大会が開催されました。天水中学校をスタート・ゴールとするコースを9チームの小学生がタスキをつないで一生懸命走りました。

優勝	北横内・丸尾・横内・石橋・受免チーム
準優勝	本村チーム
3位	立花・米山チーム



▲優勝した北横内・丸尾・横内・石橋・受免チームの皆さん

謎を解いてタマにゃんを発見

ひみつのたまな in 天水

1月13日、天水町で「謎解きロゲイニング ひみつのたまな」が開催されました。これは、タマにゃんが行方不明になるというストーリーの中で、参加者が謎を解きながらタマにゃんを見つけ出すミッションに挑戦するというもの。総勢150人が参加し、参加者は美しいみかん山などを巡りながら、天水町ゆかりの人物にちなんだ7つの謎解きに挑みました。



▲①「発見おめでとう」のプラカードをもつタマにゃん ⑤参加者

新玉名駅北口側にビジネスホテル進出決定！

株式会社東横インと立地協定締結

2月5日、新玉名駅北口側にビジネスホテルの建設を予定する株式会社東横インとの立地協定締結式を執り行いました。新しいホテルの名称は「東横 INN 新玉名駅前」で10階建ての160室。今年8月に着工し、令和9年4月の開業を予定しています。また、新規で45人の雇用を見込んでいます。

今後、半導体生産の世界大手である台湾企業「TSMC」進出の効果により、観光やビジネスをはじめとする経済活動の活発化による交流人口の増加も見込まれます。そのような中での立地協定に対し、市長は「ビジネスユースの宿泊施設立地は切望していたところで、大変喜ばしいものです。地域経済の活性化に貢献いただけると確信しています」と述べました。

株式会社東横インの黒田麻衣子代表執行役社長は「東横インのネットワークを活用することで玉名市を全国にPRできます。宿泊されるお客様には、近隣の飲食店に足を運び、地元の食材を楽しんでいただきたいと思います」と考えてい

ます。地元の雇用創出や地元食材の使用を通じ、地域社会と共存共栄していきたいです」と語りました。



▲⑥黒田代表執行役社長④市長

認知症介護者のつとめ

ボディートークで心身をリフレッシュしませんか

岡玉名市包括支援センター
(☎ 71・0285)
(✉ houkatsu@tamasha.jp)



心と体はつながっています。日頃の介護で疲れた心と体を癒しませんか。参加費は必要ありません。どうぞお気軽にご参加ください。

ボディートークとは「体がさまざまにおしゃべりする」という意味です



参加方法 中止の場合もありますので、事前に電話で確認の上、会場にお越しください。

日時 3月19日(水)
午後1時30分～3時30分

場所 玉名市文化センター 3階和室

対象 認知症の人とその介護をしている人
内容 ・ボディートーク
※動きやすい服装でご参加ください。
・相談会

玉名市認知症支援事業

玉名市の認知症支援事業は、ここに掲載している情報のほか、市ホームページにも掲載しています。詳しくは高齢介護課(☎ 75・1339)へお問い合わせください。

岡玉名市包括支援センター(☎ 71・0285)



オレンジカフェ

—地域で支える出発点—



岡高齢介護課(☎ 75・1339)
玉名市包括支援センター(☎ 71・0285)



オレンジカフェ(認知症カフェ)とは、認知症の人とその家族、地域住民や専門職など、誰もが気軽に集い交流できる場所です。

・認知症について相談や対応ができるスタッフがいます。お気軽にご参加ください。
・地域の皆さまのご参加もお待ちしています。

カフェ名	日時	場所	参加費(1人)	問い合わせ
カフェ いわさき	3月8日(土) 午後1時30分～3時	ライフサポートいわさき (岩崎762-2)	100円	ライフサポートいわさき (☎ 71・1855)
カフェ からふる	3月9日(日) 午後1時～3時	BOOK&カフェ るりゅーる (中 1835-1)		NPO 法人キッチンるぱ (☎ 82・7585)
だれでもカフェ	3月20日(木・祝) 午後1時30分～3時30分	グループホームゆうきの家 (小田 1180)		グループホームゆうきの家 (☎ 72・2032)
リクル de カフェ	3月14日(金) 午後1時30分～3時30分	リクルたまな (中 753-1)		有限会社ライフケア (☎ 73・8855)
カフェ よりどころ	3月21日(金) 午後1時30分～3時30分	たいめい苑地域交流ホール (岱明町古閑 388)		総合ケアセンターたいめい苑 (☎ 57・1220)
赤い屋根のおうち	3月16日(日) 午前10時～正午	ほのぼの玉名地域交流室 (立願寺 798-1)		ほのぼの玉名地域交流室 (☎ 72・7800)

※カフェからふるでは、飲食物の持ち込みは自由です。 ※事前に開催状況をお問い合わせください。



1月19日に開催しました! /

日本マラソンの父・金栗四三ゆかりの地をたどります

金栗四三マラニック

2025

「ばばっ! とつけむにゃー」



マラニックとは

マラソンとピクニックを合わせたスポーツです
タイムや順位を競うのではなく、それぞれのペースで自然の景色や観光名所、史跡仏閣などを巡り楽しみながら歩いたり、走ったりするスポーツです。



1 マラニックのスタート! 2 開会式の様子 3 金栗四三住家を見学
4 ランニングステーションで休み 5 金栗四三さんのお墓

今年で4回目となる「金栗四三マラニック」。市役所から小田地区の金栗四三住家・資料館や墓所まで往復13・6kmの特設コースに、市内外から約250人が参加。
開会式では、コース監修のプロランニングコーチ金哲彦さんが楽しく走るコツをアドバイス。準備運動で体をほぐした参加者は笑顔で一斉にスタート! 小田地区までの往路の自然豊かな風景を眺めつつ思い思いに走ります。
住家・資料館では金栗さんゆかりの展示品などを見学。金栗さんの偉大さに触れた参加者は、深く感銘を受けた様子。また、墓所では「体力・気力・努力」の石碑に手を合わせ、思いをはせます。
今度は小田地区からゴールの市役所を目指し復路をスタート。それぞれのペースでゴールを目指します。走り終えた参加者からは「楽しめた」「また参加したい」との声。マラニックを通して金栗さんが愛した風景を楽しみました。

同時開催しました! /

「スイーツマラニック」は今回初開催。市役所をスタート・ゴールとする全長7・7kmの特設コース。この大会は、あらかじめ指定された菓子店でスイーツを楽しみつつ、

スイーツマラニック

大会

神社や温泉などを巡り玉名の魅力を参加者に知ってもらうもので、約200人が参加しました。
参加者からは「スイーツはもちろん、コース内に観光要素が含まれていて景色もよく足湯に入れて満足した」「スイーツがおいしく、たくさんのお土産をもらえた。玉名の街を歩き新たな発見もあって楽しかった」「川岸に沿って歩き、蔵の中を通って風景を楽しみながら歩けた」「スイーツすごい! 玉名の街並み楽しい」と笑顔の感想が聞けました。

初開催



6 足野神社で記念撮影 7 スイーツをもらって笑顔の参加者の皆さん
8 足湯でくつろぐ様子

日	月	火	水
SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY
2025 MARCH 3	+ 3月の献血 閏玉名市保健センター (☎72・4188) 	< 4日☎ > ①午前9時30分～11時30分 ②午後0時45分～3時30分 場所：ゆめマート玉名 < 7日金 > ①午前9時30分～11時30分 ②午後0時40分～4時 場所：玉名市役所	<18日☎ > 午前9時30分～11時30分 場所：玉名警察署 <26日☎ > 午前9時45分～11時45分 場所：天水支所 午後1時15分～3時30分 場所：横島町公民館
2	3	4	5
第76回金栗杯玉名ハーフマラソン大会 (午前9時30分～ 市役所周辺)	選挙管理委員会 (午前10時～ 市役所本庁)		市議会定例会本会議 (一般質問) (～11日 ※7日を除く) (午前10時～ 議場)
		農業委員会総会 (午後2時～ 市役所本庁)	ゆた～っと元気体操 (午後1時30分～ 岱明町公民館)
9	10	11	12
マイナンバーカード休日窓口 (予約制) (午前9時～正午 市役所本庁)		図書館赤ちゃんおはなし会 (午前11時～ 横島図書館) ゆた～っと元気体操 (午後1時30分～ 福祉センター)	市議会予算決算委員会 (～14日) (午前10時～ 市役所本庁)
16	17	18	19
湯けむり朝市 (午前8時30分～ 玉名温泉立願寺公園)	市議会総務委員会 (午前10時～ 市役所本庁)	市議会建設経済委員会 (午前10時～ 市役所本庁)	市議会文教厚生委員会 (午前10時～ 市役所本庁)
23	24	25	26
春の装飾古墳一斉公開 (午前10時～ 石貫穴観音横穴・大坊古墳)		市議会定例会本会議(閉会) (午前10時～ 議場) ゆた～っと元気体操 (午後1時30分～ 福祉センター)	マイナンバーカード夜間延長窓口 (予約制) (午後5時30分～8時 市役所本庁)
30	31	＼ 玉名市の情報をいち早くお知らせ ／ 広報たまな 玉名市公式LINEアカウント 広報たまなfacebook  	

木	金	土
THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
【 今月の納期 】 介護保険料 第10期 ※3月31日圓まで		1 図書館上映会「くまのがっこう パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ」※子ども向け (午後1時30分～ 岱明図書館)
6	7	8
玉名市ロビーコンサート (午後0時20分～ 市民会館ホールロビー)		e-Spa TAMANA 3rd season (午前10時～ 市民会館会議棟) 図書館おはなし会 (午前11時～ 岱明図書館)
13	14	15
		伊倉ふれあいセンターフェスティバル (午前10時～ 伊倉ふれあいセンター) 図書館お楽しみ会 (午後2時～ 市民図書館)
20 春分の日	21	22
草枕の旅体験ウォーク (午前9時～ 草枕交流館)		
27	28	29
ゆた～っと元気体操 (午後1時30分～ 横島町公民館)		
●証明書発行の本庁窓口延長サービス 日時 毎週木曜 (祝日を除く) 午後5時15分～6時15分 内容 戸籍、住民票、印鑑証明の証明書発行 印鑑登録 ※詳しくは (☎75・1116)	玉名市の人の動き 男 30,150人 (－63) 女 32,308人 (－61) 人口 62,458人 (－124) 世帯数 28,576世帯 (－44) 令和7年1月末日現在 	
●手話通訳者設置日 日時 毎週月曜 (月曜が休日の場合は翌日) 午前8時30分～午後5時		

公共施設休館日
玉の湯 (☎73・2087) (25日) 潮湯 (☎57・4377) 毎週火曜 (4日、11日、18日、25日) ゆとりーむ (☎84・3939) (10日、24日) 草枕温泉てんすい (☎82・4500) (12日、26日) 花の館 (☎82・4600) (5日、12日、19日、26日) 草枕交流館 (☎82・4511) (5日、12日、19日、26日) 博物館ころもピア(☎74・3989) (3日、10日、17日、21日、24日、31日) 金栗四三翁住家・資料館 (5日、12日、19日、26日) 天水老人憩の家 (☎82・3323) (2日、6日、9日、13日、16日、20日、23日、27日、30日) 岱明ふれあい健康センター (☎57・4141) 毎週月曜 (3日、10日、17日、24日、31日) ※上記以外に臨時休館する場合があります。最新情報は、各連絡先へお問い合わせください。
各種相談会
弁護士無料法律相談 ※要予約 (☎75・1222) 12日㊗、26日㊗ 午後1時30分～4時 市役所本庁 司法書士無料法律相談 ※要予約 (☎75・1222) 5日㊗、19日㊗ 午後1時30分～4時 市役所本庁 納税相談 ○夜間：6日 午後5時15分～8時 ○休日：23日㊗ 午前9時～正午 行政相談 ○玉名地区：13日㊗、27日㊗ 午前10時～午後3時 福祉センター ○岱明地区：6日㊗ 午前10時～正午 ふれあい健康センター ○天水地区：3日㊗ 午前10時～午後3時 天水支所 臨床心理士相談会 5日㊗、19日㊗ 午後1時30分～5時 市役所本庁 社労士年金・労働無料相談 ※要予約 (☎57・8532) 12日㊗午後1時30分～3時30分 無料法律相談 ※要予約 (☎71・0080) 19日㊗午後2時～4時 福祉センター 玉名市就職相談会 ※事前予約 (☎74・1125) 10日㊗午後1時30分～4時 天水支所 17日㊗午後1時30分～4時 横島町公民館 24日㊗午後1時30分～4時 岱明支所